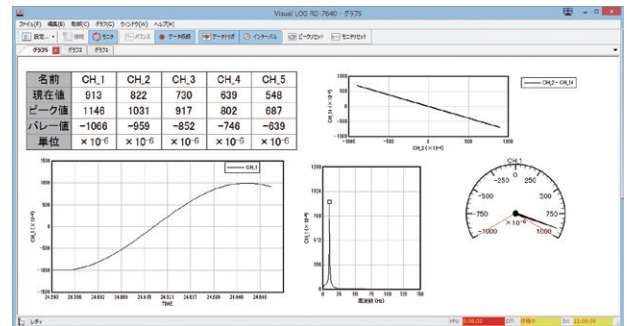


RD-7640 (リアルタイムデータ収録)

- 長時間の連続記録が可能
- 3種類の測定を同時記録
- チャンネル間の四則演算・ロゼット解析可能
- リアルタイムでのFFT解析
- 測定データと連動した動画記録 (オプション)

動作環境

OS	Microsoft Windows 7(SP1)/8.1/10/11
パソコン	上記OS環境が推奨、かつIntel Core i5 3.0GHz以上のCPUを推奨 (ターボブーストを除く)
メモリ容量	4GByte以上を推奨
HDD容量	空き容量が5GB以上 ※空き容量が5GB未満になると警告が表示されます。
インターフェース	LAN (100BASE-TX)
プロテクトキー	USB dongle
対応測定器	多チャンネルデジタル動ひずみ測定器 DS-50A 最大1000点 (20台同期時) マルチレコーダ TMR-300シリーズ 最大320点 (4台×10ユニット搭載時)



リアルタイムデータ収録ソフトウェア RD-7640

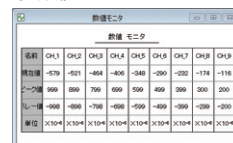
本ソフトウェアは、当社測定器TMR-311、DS-50Aを制御、測定点数1～1000チャンネルおよび拡張チャンネル最大1000チャンネルのモニタ、マニュアル、データトリガ、インターバル測定を行う計測ソフトウェアです。収録したデータファイルの処理は当社製の波形表示ソフトウェアWF-7630で行ないます。リアルタイムデータ収録ソフトウェアRD-7640のデータ処理用に波形表示ソフトウェアWF-7630をバンドルしたお得なパッケージRD-7640-WFもあります。

グラフシート、モニタオブジェクト

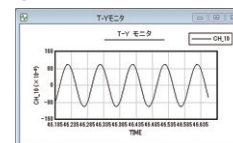
各種グラフ、画像、図面、数値モニタなどを自由に配置することができます。

- 複数の白紙フォーム、グラフシートを同時に表示できます。
- 複数のグラフを一つのグラフシートに配置できます。

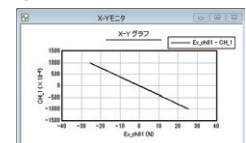
● 数値モニタ



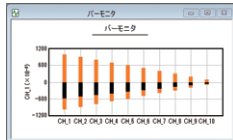
● T-Yモニタ



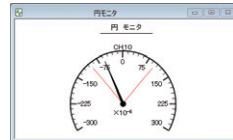
● X-Yモニタ



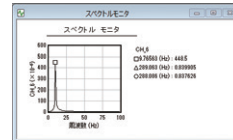
● バーモニタ



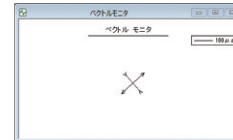
● 円モニタ



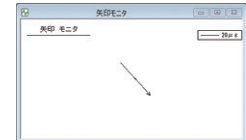
● スペクトルモニタ



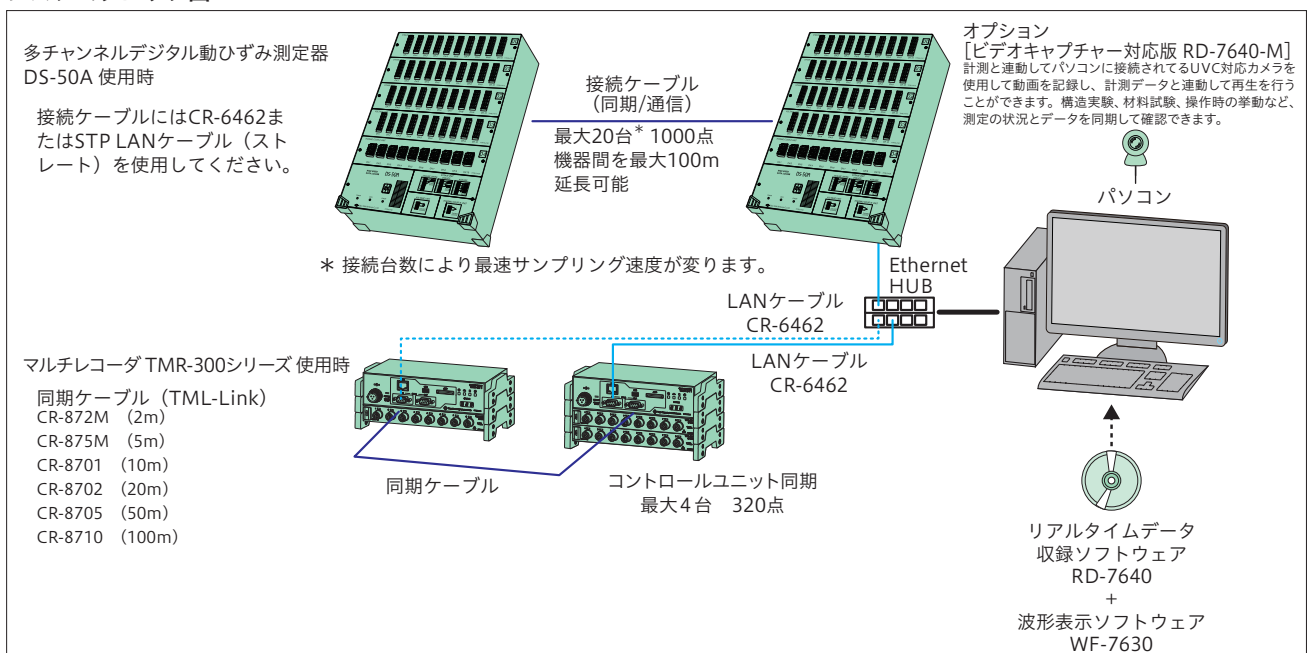
● ベクトルモニタ



● 矢印モニタ



システムブロック図



RD-7640 (リアルタイムデータ収録)

仕様

対応測定器	DS-50A最大1000点(20台同期時) TMR-311最大320点(4台×10ユニット搭載時)
サンプリングクロック	
DS-50A	1-10000msecの範囲で設定 最速サンプリングは測定器の台数によって「1msec×台数」と変動
TMR-311	0.1-0.9msec(0.1msec刻み)、1-1000msec(1msec刻み)の範囲で設定 最速サンプリングは、測定器1台あたりの使用チャンネル数が41以上の場合0.2msec
測定時間	設定したデータ数分記録または、測定は任意のタイミングで終了の選択 最大データ数は「10億÷チャンネル数」
チャンネル条件	
共通項目	
名前	計測データの名前を設定
係数	係数を設定
定格出力	センサの定格出力を設定
容量	センサの容量を設定
オフセット	係数を乗算した測定値に加算する値
フォーマット	表示形式を設定
単位	単位を設定
アラーム	上限値、下限値を設定、設定した値をグラフ上に線や色で表示、アラーム音の発生
DS-50A	
センサモード	1G3W 120Ω、1G3W 350Ω、2GAGE、4GAGE 2.0V、電圧、熱電対T、K、J
基準接点	熱電対ユニットを使用する場合に基準接点(RJC)を内部(ON)、外部(OFF)を設定
ローパスフィルタ	PASSと1Hz～100Hz(1Hz刻み) ただし、100HzはPASSと表示
ハイパスフィルタ	OFF、0.2Hz、1Hz
TMR-311	
センサモード	4GAGE 0.5V、4GAGE 2.0V、電圧、熱電対T、J、K
レンジ	600、1000、1300、2000、5000、10000、20000、52000
基準接点	熱電対使用時の基準接点(RJC)を内部(ON)、外部(OFF)を設定
ローパスフィルタ	PASSと1Hz～1000Hz(1Hz刻み)
周波数特性	ローパスフィルタの周波数特性をベッセル2次、ベッセル8次、バターワース2次、バターワース8次から設定
ハイパスフィルタ	OFF、0.2Hz、1Hz
出力チャンネル	入力チャンネル、出力電圧、入力時、規定出力、校正値
拡張チャンネル	最大1000CH(四則演算、各種関数やロゼット解析)
設定項目	名前、関数、単位、フォーマット、アラーム
電圧出力	電圧出力ユニット(TMR-341)を使用すると、任意の入力チャンネルの測定値を電圧値として出力可能
設定項目	入力ch.、出力電圧、入力値、定格出力、校正値
設定ファイル	測定条件や測定方法を書き出して設定ファイルの作成、読み込みで測定条件を復元
測定器のIPアドレス	測定器のIPアドレスとポート番号を変更可能
測定器のバージョンアップ	DS-50Aの測定器のファームウェア更新
測定方法	モニタ測定、マニュアル測定、データトリガ測定、インターバル測定(全て同時に実行可能)
アラーム出力	リスト表示、警報音
データファイル	測定した生データと係数や名前などを記録 拡張チャンネルは名前のほかに計算式を記録
記録先	フォルダーを任意に指定可能
記録形式	DADiSP 互換フォーマット
ファイルの容量	データファイルの容量は以下の式で求まる データ数×チャンネル数×2バイト 測定時間を指定せずに測定を行った場合は上記の式で求めた容量でファイルが分割される

グラフ	モニタ測定で取得した現在値を表示
グラフシート	各種グラフモニタ、数値モニタ、画像、図面などのオブジェクトを自由に配置するウィンドウで、複数のウィンドウを同時に表示可能
重ね書き	複数の作図線を一つのグラフに重ね書きが可能
グラフファイル	グラフシートは個別にファイルに保存可能
レイアウトの保存	表示している全てのグラフシートの表示位置をファイルに保存、そのファイルを読み込んで表示レイアウトを再現
オブジェクトの種類	数値モニタ、T-Yモニタ、X-Yモニタ、バーモニタ、スペクトル、円モニタ、ベクトルモニタ、矢印モニタ、画像ファイル、ラベル
データファイルの処理	

収録したデータファイルの処理は弊社製の波形表示ソフトウェアWF-7630で行う。DADiSP形式、TAFMat形式のファイルに対応した市販ソフトウェアで処理することも可能(一部制限あり)。

自動復帰について	
----------	--

測定中にパソコンの電源が落ちた場合、再起動後に自動で測定が再開。

オプション

RD-7640-M (ビデオキャプチャー対応版)	パソコンに接続されているビデオデバイスとオーディオデバイスを用いて、計測と連動して動画を記録。記録されたデータはオプションのWF-7630により波形データと動画を連動して再生できます。
-----------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------

対応カメラ	UVC対応WEBカメラ
カメラ台数	1台
動画ファイル形式	AVI
圧縮コーデック	インストールされているコーデックから選択して圧縮
フレームレート	カメラが対応しているフレームレートの範囲内から選択
解像度	カメラが対応している解像度から選択
音声	音声入力のON/OFFを選択
プリアリア	トリガ測定のプリアリアを動画として記録可能